

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	18トリソミーの児における高フェリチン血症と臨床経過の検討
研究責任者	宮奈 香
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	この研究は、18トリソミーのお子さんで高フェリチン血症を合併した方の症状や治療法とその後の経過を調べ、より適切な治療と経過観察ができることを目指しています。 【対象となる方】2005年1月から2018年12月の間に感染症で当センター小児科に受診または入院した18トリソミーをもつ患者さんです。 【研究の意義・目的】感染症に罹患した18トリソミーのお子さんの中に、体内でフェリチンという物質が非常に増える方がいます。フェリチンは正常な免疫反応の1つとして体内で作られますが、非常に高値になっている場合は免疫反応が過剰になっている状態が考えられます。そのような場合、多くは抗菌薬投与など感染の原因に対する治療とともに、過剰な免疫反応に対して副腎皮質ステロイド剤や免疫グロブリン投与を行うことがあります。しかしながらその原因や治療の効果などについてはよくわかっていません。感染症で当センターにかかった18トリソミーのお子さんの症状や検査結果を検討し、気を付けるべき症状や適切な治療を明らかにしたいと考えています。
研究方法	【研究の方法】この研究は厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」を守り、臨床研究倫理委員会承認のうえに実施されます。これまでの診療でカルテに記録されているデータを収集して行う研究です。そのため、特に患者さんに新たにご負担頂くことはありません。この研究のためにご自分のデータの使用を希望されない場合は主治医にお伝え頂くか、2020年3月31日までに下記までご連絡下さい。ご連絡頂かなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。研究に参加されなかった場合でも不利益を被ることはありません。 【個人情報の保護】 この研究に関わる成果は、他の関係する方々に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。お子さんの情報・データは分析する前に氏名・住所・生年月日などの個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものかわからないようにしたうえで、当科において厳重に保管致します。ただし、必要な場合には当科においてこの符号を元の氏名などに戻す操作を行います。 【研究結果の公表】 研究の成果は、お子さんの氏名など個人情報が見えにならないようにしたうえで、学会発表や学術雑誌及びデータベース上で公表したいと思います。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 小児科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：宮奈 香 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604